

# 第58回カレッジ川柳会月報

## 第五十八回カレッジ川柳会月報(六月例会記録)

日時 … 令和四年六月二十二日(水) 午後一時～三時半

場所 … 美浜公民館・第一会議室

講師 … 佐藤 公江(千葉県川柳作家連盟理事)

出席者 … (順不同・敬称略) 大柳 シオン、清田 アキラ、

谷口 勝、豊田 桃花、中葉 放 大、中間 孝、

松谷 のん紀、山岸 順、山口 昇柳、黒崎 与三坊

### 課題「決める」互選 佐藤 公江 講評

#### 1点 密室で日本の未来決める国

腹くくり友の借金保証する

30で始めた仕事店じまい

ウグイス嬢へ投票したい選挙戦

ダイエット今度こそ決めまだ3日

見せどころ役者が見得を切る歌舞伎

下を見てバンジージャンプ直ぐに止め

さあ決めたコロナがなんだ飲みに行く

決める時何故か眼を閉じ口も閉じ

性格で決めて良かった無二の友

いい人の看板おろしごろ寝する

親友の長話し過ぎ幸決める

歌好きへ電話コーラス運決める

勝

与三坊

孝

放 大

桃 花

与三坊

放 大

孝

アキラ

のん紀

順

昇 柳

昇 柳

#### 2点 指切りで結婚決めた幼き日

巻き舌で判決欲しい時もある

決定権今は代わって妻握る

何処だっけ行つてくるぞと家出たが

こんな世は夢無く未練無くあばよ

食卓のメニューは全て妻次第

悪友の熱弁楽し生き決める

#### 3点 エイヤーで決めた結婚50年

立ちくらみ慌てて掴み痴漢です

投票所顔で選んじやまずくない?

#### 4点 名を呼ばれ心を決めてノックする

やり過ぎる天気予報のおせっかい

#### 7点 阿弥陀くじ足した一本運の尽き

課題「決める」 佐藤 公江 選

〔客〕歳重ね買わぬと決めた宝くじ

太極拳片足上げて技を決め

決める時何故か眼を閉じ口も閉じ

さあ決めたコロナがなんだ飲みに行く

食の味サイト味付けしてたのか

#### 〔人〕投票所顔で選んじやまずくない?

〔地〕返納の決め手妻よりスニーカー

#### 〔天〕いい人の看板おろしごろ寝する

桃 花

アキラ

放 大

放 大

シオン

勝

昇 柳

孝

シオン

放 大

桃 花

シオン

のん紀

アキラ

与三坊

与三坊

アキラ

孝

放 大

放 大

順

順

順

# 第58回カレッジ川柳会月報

## 例「講師の句」 課題「決める」

離婚成立おんな静かに判を拭く  
公江  
あつさりと男を殺す肩たたき  
公江  
読み返す時手遅れな契約書  
公江  
オムレツの崩れて城をあけ渡す  
公江

## 課題「くるくる」二人選 山岸 順 選

〔秀〕久しぶり開けた四隅で埃舞い  
シオン  
物価高首が回らず目を回す  
放 大  
くるくるとどこへ行くのか地電力  
昇 柳  
〔客〕鈴本で懐かしの技皿回し  
孝  
業務指示たびたび変える責任者  
与三坊  
新盆のほほ笑む亡夫走馬灯  
のん紀  
懐メロが想い出覚ます走馬灯  
放 大  
手をつなぎ地球儀回し旅に出る  
アキラ  
〔人〕別れ話気まずさつの観覧車  
与三坊  
〔地〕エアコンに負けじと回る扇風機  
放 大  
〔天〕折れそうな心包帯巻いてやる  
勝

\*  
〔自句〕 課題「くるくる」  
レコードが回ると昭和歌い出す 順  
ペット乗せくるくる回る掃除ロボ 順  
善人の顔で私は風車 順

## 課題「くるくる」二人選 佐藤 公江 選

〔客〕空気読み直ぐ首回る風見鶏  
与三坊  
業務指示たびたび変える責任者  
与三坊  
鈴本で懐かしの技皿回し  
孝  
手をつなぎ地球儀回し旅に出る  
アキラ  
洗濯機嫁と姑混ぜ回る  
勝  
〔人〕鉛筆が回り頭は回らない  
与三坊  
〔地〕折れそうな心包帯巻いてやる  
勝  
〔天〕手を引かれ登る灯台螺旋状  
のん紀

## 例「講師の句」 課題「くるくる」

\*  
定年という節目からゆるむネジ  
公江  
倒れるまで生きるよと決めたコマの意地  
公江  
風ぐるま吹いてあの子に母が無い  
公江  
相合傘あじさい寺を見てまわる  
公江

## 自由吟 佐藤 公江 選

〔秀〕正社員となり給料減るバイト  
昇 柳  
足早に桜も去って梅雨静か  
放 大  
物価高年金細り身も細り  
放 大  
奇策受け成果いまいちビツクボス  
シオン  
ありがとう世話になったね辞書辞典  
放 大

# 第58回カレッジ川柳会月報

〔客〕女には涙なみだの武器がある

断捨離の部屋と心にすきま風

出来ること減り出来ぬこと増す傘寿

まだ元気みんな出来るとやせ我慢

ウクライナロシア相手にガブリ四つ

〔人〕嫌な事聞こえなくなる老いた耳

〔地〕美味ければ問わぬ料理の上手い下手

〔天〕おじいちゃん僕もお迎え待ってるの

次回例会で拾われた「惜しい句」を順会長から披講してもらいます。

## 六月自由吟 落穂拾い

① 湯に浸かるなせ溜息が出るのかな

② 入院保険の人来るから片付けて

③ 日本消滅千年先のことですわ

④ 若い街40年で老いの街

⑤ テレビ見て小声聞こえず前が出る

⑥ 長いこと静かに眠る百科事典

⑦ さあ朝だ今日も頑張る便秘症

⑧ 夏の午後スーパの椅子奪いあい

⑨ 梅雨空にアジサイあやめ何競う

⑩ 悪筆の手習い二年進歩せず

⑪ 庭越しに妻と野良猫にらめっこ

⑫ 八十三翁太平洋を孤帆(こはん)する

⑬ 危機管理出来ない社長二人駄目

⑭ 八十で悪筆直す塾がよい

⑮ 伸び放題マスクの下の鼻毛ヒゲ

⑯ 鼻の下社長と呼ばれ伸びてくる

⑰ 後継を秀と決めてほっとする

⑱ クラス会名刺代わりに診察券

⑲ 俺スマホ二千万人ガラケーだ

⑳ これからは妻に言えないことしたい

## お知らせ

日時：七月二十七日（水）午後一時～四時

場所：美浜公民館・第一会議室

① 互選 課題「いい加減」三句以上

② 二人選 課題「マーク」三句以上（与三坊選・公江選）

※互選句と二人選句は七月二十三日までに事務局あて

投句をお願いします。締め切り期限厳守をお願いします。

③ 「自由吟」三句以上（佐藤公江選）※例会当日に句箋で投句

願います。

## 新設 自由吟 落穂拾いコーナーについて

このまま日の目を見ることもなく消えるのでは「惜しい句」がある  
と会員から意見が出ました。